

## 10月は「いろいろなことにチャレンジしよう」を目標に頑張りました

10月の目標は、2学期の目標をそのまま生かし、「いろいろなことにチャレンジしよう」にしました。まずは、9月の「がまん強くがんばる」の集大成として「運動会」にチャレンジしました。9月の暑い中、ほぼ日に2時間の練習をこなし、更に、コロナ禍の中多くの制限を受けながら、それでもその困難を乗り越えて、運動会を成功させました。手前味噌にはなりますが、本当にいい運動会となりました。低学年のダンスでは一生懸命さに心が温かくなり、高学年のダンスでは躍動する姿に感動し心が震えました。応援団も昼休み放課後と練習を重ね、応援団以外の子どもたちも紙花作り、絵看板描き等、それぞれに自分の果たすべき役割をやりとげての運動会でした。「がまん強くがんばる」「チャレンジ」その目標とする言葉どおりの子どもたちの輝く姿が見られた運動会となりました。行事を乗り越えていく度、子どもたちは成長していきます。保護者の皆様には、運動会準備等大変お世話になりました。



10月は、この他大きな行事として5年生「菊池少年自然の家での集団宿泊教室」6年生「長崎への修学旅行」がありました。5年生には「自立」「協力」「自然」、6年生には「学」「絆」「感謝」について、出発前に頑張ることとして話をしました。5年生の「自立」では5分前行動や布団やシーツなどの準備と片付けを進んで行う姿に、「協力」の面では平小城小学校のみんなとも力を合わせ、きつい山登りもお互いに声をかけあい、励まし合いながら乗り越える姿に、「自然」では「自然から命をいただく意味」を考え、命を大切にすることを学ぶ姿に、子どもたちの頑張りを感しました。6年生の「学」では被爆体験講話をしていただいた八木道子先生の話を生懸命、真剣に聞く姿に、「絆」では車いすの友を気遣う姿、そして、平小城小の子どもたちと別れの時バスの中から一生懸命手を振る姿に、「感謝」ではホテルでの姿やバスガイドさんの話に「はい」と返事しながら聞いたり、運転手さんに拍手を送ったりする姿に、子どもたちの頑張りを感しました。5年生も6年生も3つのことをやりとげて、また一回り大きく成長しました。



他の学年もそれぞれにチャレンジしたことがたくさんありました。子どもたちの頑張りと、そして成長の見たれた充実した10月となりました。

## 10月15日(金)、三岳小学校閉校記念事業実行委員会設立総会が行われました

いよいよ三岳小学校閉校に向けた取組がスタートしました。上野さんのドローン撮影による映像が流されると、この美しい三岳小学校が閉校するのだと寂しさで胸が一杯になりました。これまでの三岳小学校の歴史を大切に閉校に向けた取組を進めていきます。地域の皆様や保護者の皆様には、ご支援願う事も多くあると思いますが、ご協力よろしくお願い致します。

## 10月30日(土)、山鹿アート展で小坂ふるさと祭り「雨乞い踊り」を披露しました

山鹿アート展の実行委員長の下田さんから参加依頼をいただいた時、閉校を見据え「伝統を受けつぐ大切さ」を子どもたちに感じてほしいと思い「雨乞い踊り」の披露を考えました。本番では子どもたちは緊張した様子でしたが、最後まで堂々と踊り、笛や太鼓、鐘の音を体育館中に響きわたらせました。演奏が終わると小坂の地域の方から「とてもよかった。ありがとうございました。」とお声かけいただきました。子どもたちの心の中に「伝統を受けつぐ大切さ」を刻み、また、地域の方に喜びをお届けできた取組は、大変充実したものとなりました。雨を願う踊り、心地よい笛や鐘の音、力強い太鼓の音、このすばらしい伝統をこれからも大切にしていきます。



